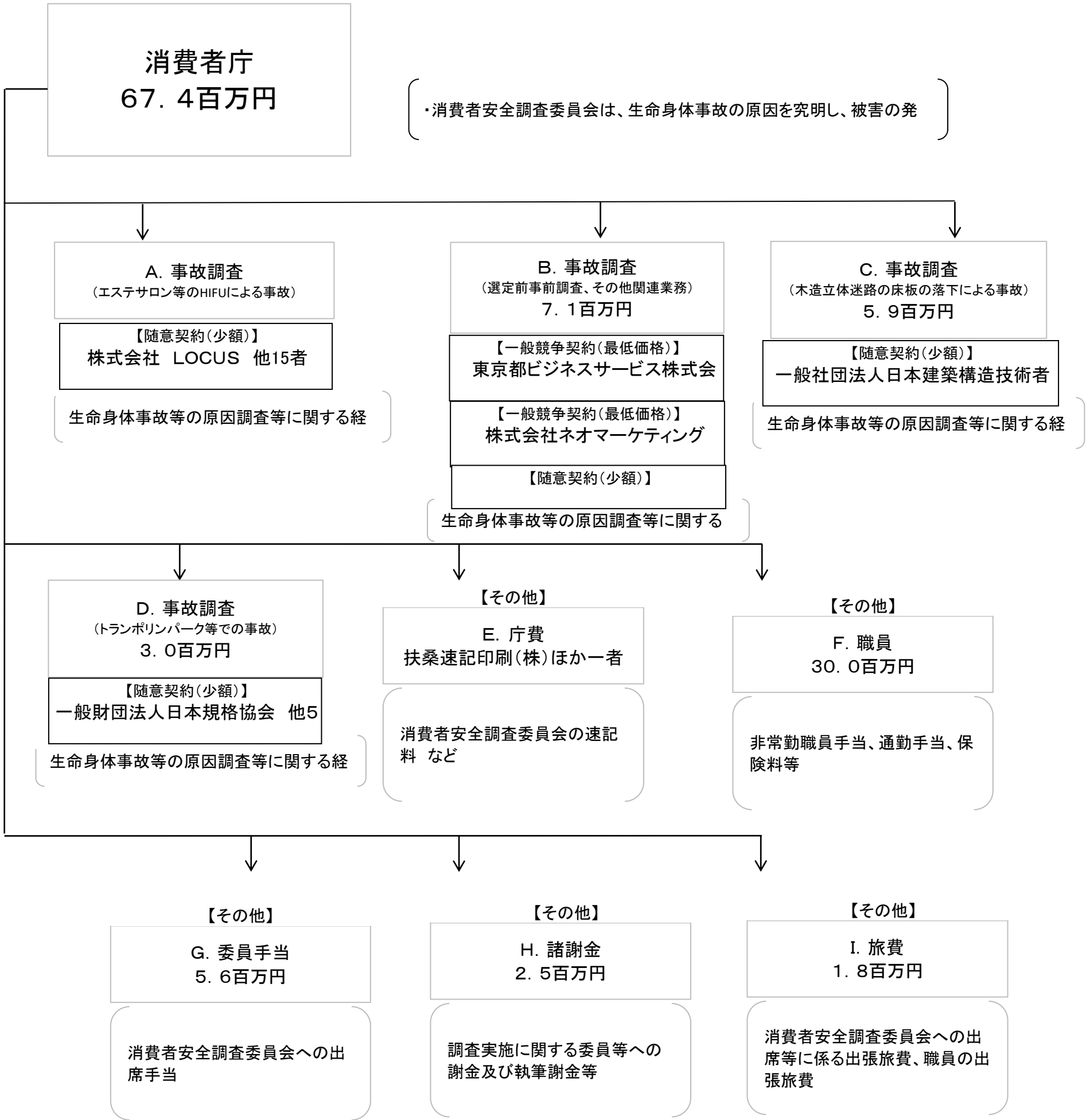


		令和5年度行政事業レビューシート				(消費者庁)	
事業名	生命身体事故等の原因調査・再発防止のための提言			担当部局庁	消費者庁		作成責任者
事業開始年度	平成24年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	消費者安全課事故調査室		室長 池田 正慶
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	消費者安全法第15条等			関係する 計画、通知等	消費者基本計画(令和3年6月15日改定) 施策番号第5章1(1)③ 消費者基本計画工程表(令和3年6月15日改定) 施策番号 I (1)③ア		
政策	-			主要経費	その他の事項経費		
施策	-						
政策体系・評価書URL	-						
事業の目的 (5行程度以内)	消費者安全調査委員会において、生命・身体に係る消費者事故等の原因を究明し、当該事故の発生を防止し、また、その拡大を防ぐことを目的とする。						
現状・課題 (5行程度以内)	『消費者安全調査委員会設立10年の活動報告書』(令和4年9月)で言及されているとおり、同委員会は消費者事故の調査にとどまらず、類似事故を含めて調査を行うなど、国民の消費生活における安全の確保に尽力している。 さらに、同委員会は、昨今の社会経済の劇的な変化による複雑化した事案にも的確な判断を下すことが求められている。 また、同委員会事務局においても、同委員会の判断を踏まえた取組み(意見具申先の行政機関への対応の調整や連携)を強力に推進する体制が求められている。 このような要請に対応するため、引き続き、柔軟かつ専門的知見を有する人材の確保及び既存の人材、体制の更なるスキルアップに取り組むこととする。						
事業概要 (5行程度以内)	消費者安全調査委員会は、生命身体事故等の原因究明を通して、被害の発生と拡大を防ぐための措置等を関係行政機関の長に意見しているところである。事故調査室により構成される同委員会事務局は、同委員会の質の高い議論に貢献すべく、事故原因等に係る調査の実務を担っている。						
事業概要URL	https://www.caa.go.jp/policies/council/csic/about/						
実施方法	直接実施、委託・請負						
補助率等	-						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
	予算の 状況	当初予算(A)	90	89	80.5	83	85
		補正予算(B)	▲0.6	▲0.3	▲0.2	-	
						-	
						-	
						-	
						-	
						-	
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	
		予備費等(E)	▲0.4	▲0.5	▲0.2	-	
	計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	89	88.2	80.1	83	85	
	執行額(G)		58	59	69		
	執行率(%) =(G)/(F)		65%	67%	86%		
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]		65%	67%	86%		
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)	消費者政策費			消費者事故等の複雑化に伴い、より多くの知見及び現地調査の必要性があることから、諸謝金及び職員旅費をそれぞれ約100万円を増額要求しているもの。		
	(目)	消費者政策調査費	36	36			
	(目)	非常勤手当	31	31			
	(目)	諸謝金	2	3			
	(目)	職員旅費	1	2			
	(目)	委員等旅費	1	1			
	(項)	消費者共通費					
	(目)	委員手当	8	8			
	(目)	庁費	3	3			
	(目)	委員等旅費	1	1			
		その他					
	計(A)		83	85			

活動内容① (アクティビティ)		消費者安全調査委員会は、生命身体事故等の発生原因を究明し、同種の事故の再発防止策等を関係行政機関へ意見する。同委員会は、意見を踏まえた関係行政機関の取組への進捗確認等を通じ、調査機能の更なる強化(提言内容及びフォローアップの更なる高度化・深化)を目指す。								
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		調査を行い公表した当該事故に対する報告書における、各省庁への意見の提言およびフォローアップの実施。	当該年度で新規に選定した調査件数(計)	活動実績	件		3	1	2	2
				当初見込み	件	2	2	2	2	2
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	本事業の目標は、消費者安全調査委員会が事故等原因調査報告書に基づく提言を行うことによって、同種の被害の発生を防止し、その拡大を防ぐことである。事案の選定・調査・報告については本委員会にて決定・審議されるが、本委員会は内閣総理大臣より任命された7名の委員により組織されている。消費者安全法第17条には「調査委員会の委員は、独立してその職権を行う」とされており、公正・中立な立場で事故等原因調査等を実施して再発・拡大防止のための提言を行う必要がある。報告書を作成し、そこで示した再発防止策について各省庁へ一定数意見の提言を定期的に行うが、これに当たり、各省庁の実効性を鑑みた調整によって意見に対しての着手につなげることが本事業の成果の一つであることから、各省庁への意見の提言を短期アウトカムとして設定した。								
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5 年度	
		調査を行った事故について、報告書で示した意見に基づいて、各省庁が事故再発防止のための取組を行う。	左記活動により公表した報告書内で提言した意見の件数。	成果実績	件	18	14	8		
				目標値	件	10	10	10	10	
				達成度	%	180	140	80		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		公表された報告書(消費者庁ホームページ内) https://www.caa.go.jp/policies/council/csic/report/								
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	消費者安全調査委員会より発出された各省庁への意見について、政策に反映され、それぞれ対応が終了することによって段階的に事故リスクの低減につながり得るものであるため、中期アウトカムとして設定した。								
成果目標及び成果実績 ①-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5 年度	
		調査を行った事故について、報告書に基づき各省庁が提言された意見を対応。	各省庁へ提言した意見の対応終了件数。	成果実績	件	11	41	2		
				目標値	件	10	10	10	10	
				達成度	%	110	410	20		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		公表された報告書と意見後の動き(消費者庁ホームページ内) https://www.caa.go.jp/policies/council/csic/report/ 意見ごとに想定される対応時間や内容が大きく異なるため、件数だけでは必ずしも実態を示せない場合がある。そのため、個別的に記載すべき実績は別途本欄で記載を行う。								
↓	成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)	消費者安全調査委員会からの意見が関係行政機関の取組に反映されることが、消費者の生命身体事故等の発生リスク低減につながるものである。上記に係る関係行政機関の取組への進捗確認等を終了して差し支えないと判断するには、当該取組自体だけではなく、同種事故の発生状況、社会情勢等も勘案する必要がある。以上のことから、長期アウトカムの指標として、上記の内容を踏まえ、同委員会が取組の進捗確認等を終了して差し支えないものと評価した件数を採用する。								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 年度	
		調査委員会が調査した事故について、各省の再発防止策の取組が十分になされることで、事故のリスクの低い社会の仕組みが構築される。	各省庁へ提言した意見の取組確認を終了した事案件数。	成果実績	件	-	2	-		
				目標値	件	2	2	2		
				達成度	%	-	100	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		公表された報告書と意見後の動き(消費者庁ホームページ内) https://www.caa.go.jp/policies/council/csic/report/ 意見ごとに想定される対応時間や内容が大きく異なるため、件数だけでは必ずしも実態を示せない場合がある。そのため、個別的、具体的に記載すべき実績は別途本欄で記載を行う。								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
		—								
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								
		—								

[illegible]

資金の流れ
(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位：百万円)



費目・使途
（「資金の流れ」において
ブロックごとに最大の金
額が支出されている者
について記載する。費目と
使途の双方で実情が分
かるように記載）

A.			B.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費その他	「エステサロン等でのHIFUによる事故」に係る啓発動画制作	1	雑役務費その他	選定前事前調査	3.3
雑役務費その他	「エステサロン等でのHIFUによる事故」に係る啓発動画の企画書作成	0.2			
計		1.2	計		3.3
C.			D.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費その他	木造立体迷路の構造計算書作成	0.9	消耗品費	「トランボリンパークでの事故」調査の規格書籍の購入	1.2
雑役務費その他	木造立体迷路の梁接合部強度の確認実験の支援及び強度検証	0.8	消耗品費	「トランボリンパークでの事故」調査の規格書籍（日本語対訳版）の購入	0.9
雑役務費その他	木造立体迷路の筋交い横面強度の確認実験の支援及び強度検証	0.8	消耗品費	「トランボリンパークでの事故」調査の規格書籍の購入	0
			消耗品費	「トランボリンパークでの事故」調査の規格書籍の購入	0
			消耗品費	「トランボリンパークでの事故」調査の規格書籍の購入	0
計		2.5	計		2.2
E.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費その他	会議速記	2	非常勤職員手当 政策調査費	非常勤職員手当、通勤手当 保険料等	25.6 4.2
計		2	計		29.8
G.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
委員手当	消費者安全調査委員会への出席手当	0.5	諸謝金	調査実施に関する委員等への謝金及び執筆謝金等	0.3
計		0.5	計		0.3

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック☒

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社LOCUS	7011001064654	「エステサロン等でのHIFUによる事故」に係る啓発動画制作 等	1.2	随意契約(少額)	-	-	
2	Globizz Corporation		「エステサロン等でのHIFUによる事故」調査に係るFDA承認状況の調査	1	随意契約(少額)	-	-	
3	イーステック株式会社	3011101001627	「エステサロン等でのHIFUによる事故」調査に係るハイドロフォンの購入	1	随意契約(少額)	-	-	
4	国立大学法人東北大学(工学部)	7370005002147	HIFU機器の計測及びシミュレーション	1	随意契約(少額)	-	-	
5	弁護士法人森・濱田松本法律事務所	6010005021423	美容を目的とするHIFUの使用等に関する中華人民共和国の法規制の調査	1	随意契約(少額)	-	-	
6	Lee&Ko法律事務所		美容を目的とするHIFUの使用等に関する大韓民国の法規制の調査	1	随意契約(少額)	-	-	
7	株式会社gr.a.m	5010001157338	「エステサロン等でのHIFUによる事故」の調査に係る海外実態調査	0.9	随意契約(少額)	-	-	
8	弁護士		エステサロン等のHIFUによる事故に関する法規制等の調査	0.9	随意契約(少額)	-	-	
9	株式会社メディカボーテ	1010401065144	「エステサロン等でのHIFUによる事故」の調査における美容機器の購入	0.8	随意契約(少額)	-	-	
10	株式会社ムービーインパクト	3010801018179	HIFUの注意喚起動画制作における医師役キャスティング	0.2	随意契約(少額)	-	-	
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

B

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	東京都ビジネスサービス株式会社	9010601004852	選定前事前調査	33	一般競争契約 (最低価格)	4	－	
2	株式会社ネオマーケティング	4011001046358	選定前事前調査	18.6	一般競争契約 (最低価格)	2	－	
3	個人		消費者安全調査委員会の審議資料及び報告書等に用 いるイラスト作成作業 等	0.6	随意契約(少 額)	－	－	
4	一般財団法人 日本文化用品安全 試験所	6010605002384	申出事案に係る原因調査 等	0.5	随意契約(少 額)	－	－	
5	株式会社キャリアデザインセンター	8010401008039	求人情報サイトへの記事掲載等 による採用活動の支援	0.4	随意契約(少 額)	－	－	
6	キンコーズ・ジャパン株式会 社	5010401007547	動画「幼稚園等のプール活動・水遊びでの溺れ事故を 防ぐために」のDVDコピー	0.2	随意契約(少 額)	－	－	
7	ウエストロー・ジャパン株式会 社	5010001098516	判例検索システムの利用	0.1	随意契約(少 額)	－	－	
8	ソフトバンク 株式会社	9010401052465	携帯電話使用料	0	随意契約(少 額)	－	－	
9	一般財団法人 カケンテストセンター	8010005016628	申出事案に係る原因調査	0	随意契約(少 額)	－	－	
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

C

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般社団法人 日本建築構造技術 者協会	7010005018699	木造立体迷路の構造計算書 作成 等	2.6	随意契約(少 額)	-	-	
2	一般財団法人ベターリビング	6010005017933	木造立体迷路の筋交い構面 強度の確認実験 等	1.9	随意契約(少 額)	-	-	
3	株式会社キートス	8040001029333	木造立体迷路の強度実験用 試験体の製作 等	1.4	随意契約(少 額)	-	-	
4	個人		「木造立体迷路の床板の落下による事 故」の現地調査に係るタクシー利用	0	その他	-	-	
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

D

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般財団法人日本規格協会	9010405010460	「トランボリンパークでの事故」調査の規格書籍の購入等	2.2	随意契約(少額)	-	-	
2	株式会社日本翻訳センター	4010001033721	「トランボリンパークでの事故」調査事業に係る海外文献の翻訳業務 等	0.5	随意契約(少額)	-	-	
3	株式会社スポーツセンシング	4290001071272	DSPワイヤレス9軸モーションセンサ外の購入	0.1	随意契約(少額)	-	-	
4	株式会社 川村インターナショナル	8011101004914	「トランボリンパーク等での事故」調査事業に係る海外文献の翻訳業務	0.1	随意契約(少額)	-	-	
5	株式会社 翻訳センター	1120001089458	「トランボリンパーク等での事故」調査事業に係る海外文献の翻訳業務	0.1	随意契約(少額)	-	-	
6	株式会社MonotaRO	6140001054380	山田式ブラック腰ラクワンタッチベルト他の購入	0	随意契約(少額)	-	-	
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

E

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	扶桑速記印刷株式会社	9010001027784	会議の速記録作成	2	その他	-	-	
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

F

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	政策調査員	-	非常勤職員手当	25.6	その他	-	-	
2	政策調査員	-	保険料	4.2	その他	-	-	
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	委員A	-	消費者安全調査委員会の出席手当	0.5	その他	-	-	
2	委員B	-	消費者安全調査委員会の出席手当	0.4	その他	-	-	
3	委員C	-	消費者安全調査委員会の出席手当	0.3	その他	-	-	
4	委員D	-	消費者安全調査委員会の出席手当	0.3	その他	-	-	
5	委員E	-	消費者安全調査委員会の出席手当	0.3	その他	-	-	
6	委員F	-	消費者安全調査委員会の出席手当	0.2	その他	-	-	
7	委員G	-	消費者安全調査委員会の出席手当	0.2	その他	-	-	
8	委員H	-	消費者安全調査委員会の出席手当	0.2	その他	-	-	
9	委員I	-	消費者安全調査委員会の出席手当	0.2	その他	-	-	
10	委員J	-	消費者安全調査委員会の出席手当	0.2	その他	-	-	
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	委員A	-	打合せ等出席謝金	0.3	その他	-	-	
2	委員B	-	打合せ等出席謝金	0.3	その他	-	-	
3	委員C	-	打合せ等出席謝金	0.3	その他	-	-	
4	委員D	-	打合せ等出席謝金	0.2	その他	-	-	
5	委員E	-	打合せ等出席謝金	0.2	その他	-	-	
6	委員F	-	打合せ等出席謝金	0.2	その他	-	-	
7	委員G	-	打合せ等出席謝金	0.1	その他	-	-	
8	委員H	-	打合せ等出席謝金	0.1	その他	-	-	
9	委員I	-	打合せ等出席謝金	0.1	その他	-	-	
10	委員J	-	打合せ等出席謝金	0.1	その他	-	-	
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	☒